



ちよーこく 平成24年5月9日  
記者発表

本誌の投込みを持って解禁

記者発表資料配布先

長岡市記者会  
長岡地域記者会  
魚沼記者会

## 国道17号三国峠、雪崩に対する安全を確認 長岡国道事務所は道路雪害体制を解除しました

国土交通省長岡国道事務所では、警察・新潟県・市町村・東日本高速道路(株)と連携し、冬期の円滑な道路交通を確保するために、全力で対応してきました。

長岡国道事務所は、国道17号三国峠(群馬県境部)から湯沢町堀切地先までの斜面について、5月1日にヘリコプター、5月2日に地上から、雪崩の専門家と合同で現地点検を行い、検討した結果、今後道路に影響のある雪崩等の発生の恐れはないと判断されたため、5月8日10時に道路雪害対策支部の体制を解除しました。  
(体制の発令は平成23年11月1日)

お問い合わせ先 : 国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所  
[電話] 0258-36-4551(代表) 副所長(管理) 佐藤 富穂(内線205)  
[FAX] 0258-33-7566



国土交通省北陸地方整備局

ふるさとのぬくもり伝える 道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>



ちよーこく 検索

ちよーこく携帯版



# 国道17号から見た斜面の状況

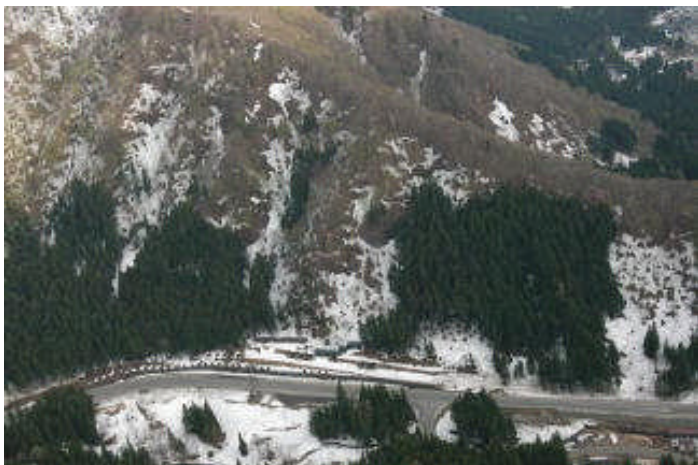
(平成24年5月1日撮影)



湯沢町火打地先



湯沢町三俣地先



湯沢町三俣地先



湯沢町芝原地先

## 点検(写真撮影)箇所





# 今冬の長岡国道事務所管内

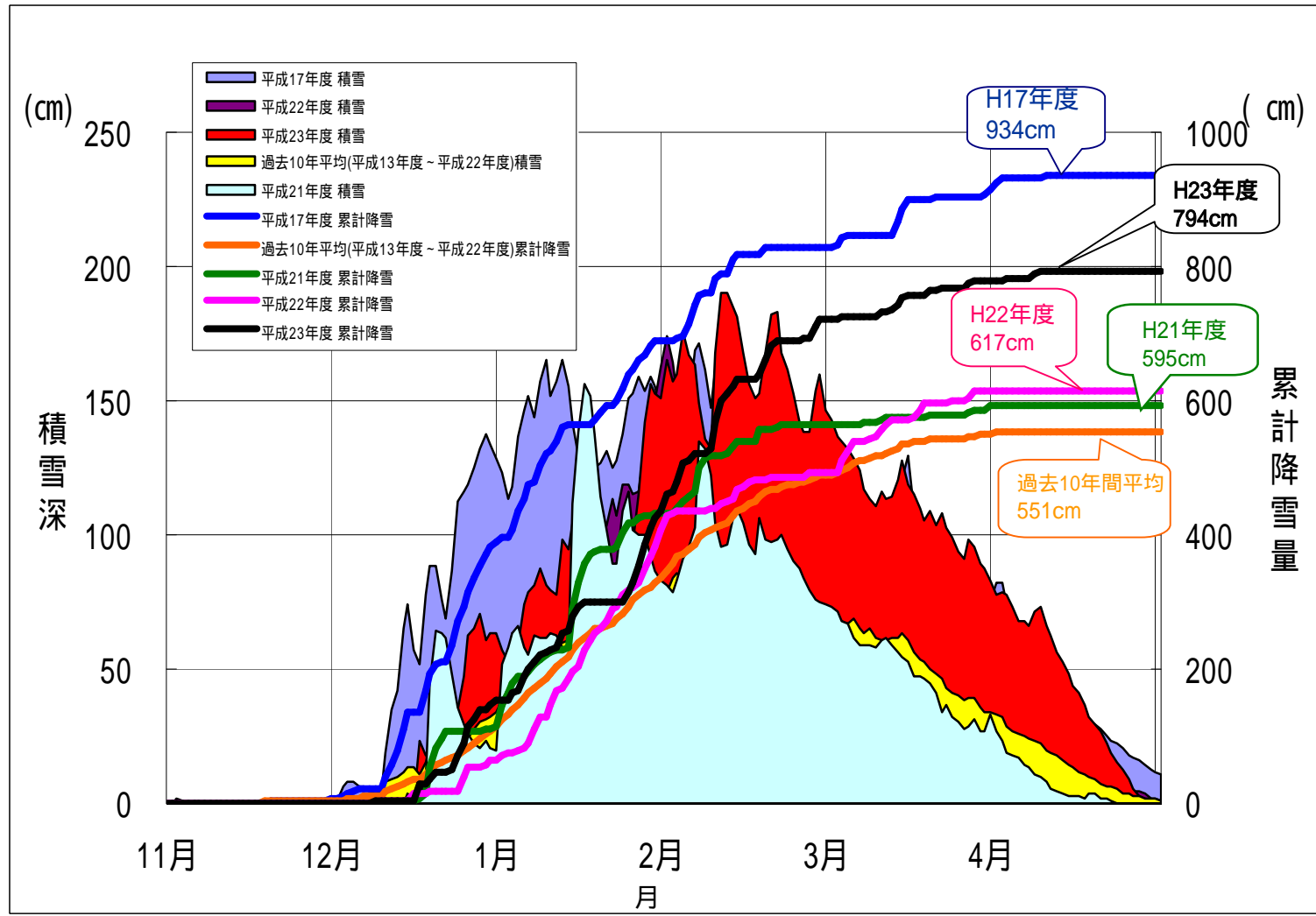
## (今冬の特徴と対応)

除雪車の初出動は11月21日(昨年より16日早い)  
 今冬の降積雪量は、過去10年平均を大幅に上回り、平成17年度を超える積雪量を観測  
 (長岡国道管内の平均値で比較)

昨冬と今冬の累計降雪量(初雪～4月30日)の比較 - 昨冬:617cm、今冬:794cm[1.29倍]  
 過去10ヶ年平均と今冬の累計降雪量の比較 - 過去10ヶ年平均:551cm、今冬:794cm[1.44倍]  
 上記の数値は、長岡国道事務所管内の12箇所の雪量観測所の平均値です。

今冬の降雪量・積雪量は平年を大幅に上回り、管内12箇所すべての雪量観測所において警戒積雪深を超えました。  
 1月28日には、半数の6箇所が警戒積雪深を超えたため、警戒体制を発令し体制を強化して、その対応にあたりました。

長岡国道事務所の積雪深・累計降雪量(管内平均値)



1. 上記の数値は、長岡国道事務所管内の12箇所の雪量観測所の平均値です。
2. 「累計降雪」は、降雪のあった最初の日から日々の降雪量を単純に足し続けた数値です。
3. 「積雪」は、雪が積もっている高さの日々のそれぞれの数値です。よって、降雪の他、雪が溶けたり、雪の圧密(上部の雪の重さで雪が締められ沈下すること)により、増減するものです。